

○備前市歴史文化基本構想（案）に対する意見募集の結果の公表について

備前市歴史文化基本構想策定委員会の備前市歴史文化基本構想（案）に対して、市民の皆様からご意見を募集した結果について、ご意見の要旨と策定委員会の考え方は下記のとおりです。

意見募集期間 平成 25 年 7 月 1 日（月）から 7 月 31 日（水）

意見募集結果 21 件（14 名）

意見の要旨	策定委員会の考え方
<p>策定については素晴らしいことですが、市内在住の委員やオブザーバー参加はないのでしょうか。また、25 年度には人員の変更や内容の変更はあったのでしょうか。担当によって事業の進み方が違いますが、執行部一任には疑問を感じます。人材育成の項目等には賛成します。長い PDF で楽しんで読めませんので、画像の織込みなど工夫が欲しい。パブコメの期間が短いと思います。</p>	<p>策定委員は、市内在住の方や、市内の歴史や産業に詳しい方で構成されています。25 年度の事務局の構成を加えます。26 年度以降には基本構想をイラスト等で簡略にまとめたパンフレット等の発行を計画します。</p>
<p>文化施設は財政上も情報発信上も分散しているのはマイナスです。歴史民俗資料館は構造から歴史民俗関係の展示には不向きで、加子浦歴史文化館に統一せざるをえないのではないのでしょうか。備前市には熊沢蕃山、山田方谷、正宗白鳥など総合的に学べ、全国に発信できる施設がありません。正宗文庫の資料を市の図書館の近くに置いて利用の向上をはかるべきです。以上施設面を運営する上でも優秀な学芸員の配置が必要です。その点では中司通明の業績を明らかにした加古浦歴史文化館の展示、催しが最も優れていると思います。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>

<p>策定委員会のメンバーが地元と無縁な人ばかりなので多くの事項が欠落しているように感じられます。時間と税金の無駄使い以外のなにもものでもありません。備前焼研究も地元と関係ない人々によってなされているので、真の研究になっているのでしょうか。桂又三郎や正宗敦夫などの郷土史研究に基づいた研究態度こそ尊いことと思います。文化施設を統廃合しないといけないほど財政難になっているのでしたら各事業を見直して欲しい。</p>	<p>策定委員は、市内在住の方や、市内の歴史や産業に詳しい方で構成されています。当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>構想策定の経緯・目的は理解できます。観光分野の数は新総合計画の連動したものをういたほうがわかりやすい。また観光とのかかわりを記述していることは大切なことだと感じています。また、生涯学習のテーマとして観光には取組めないのでしょうか。さらに構想にPDCAサイクルの手法を活用してはいかがでしょうか。</p>	<p>観光分野関係のデータは岡山県の観光動態調査などを参照しています。構想の運用と評価は今後の検討課題としています。</p>
<p>加子浦歴史文化館をもっと周知する必要があると思います。盆や正月などは無料にして開放してほしい。もっと宣伝して地元の人に来館してもらえる努力が必要だと思います。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>カキオコなどで加子浦歴史文化館に観光客を誘導することには同意できません。同館の役割はよくできていて、日生の文化、歴史が少ないと思っていたことをかえさせてくれました。地元の歴史研究をする会などを起し、多くの人が同館を中心に活動できるようにしたい。深めてほしいテーマは日生の製網、煉瓦、海運、朝鮮漁業史、古代の歴史などです。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>全国レベルで芸術写真を発表した「守時喜三郎さん」の記載をお願いします。</p>	<p>関連項目に「守時喜三郎 (片上 芸術写真)」と加筆します。</p>

<p>加子浦歴史文化館は素晴らしい企画展をしています。過去にも見逃したい企画展があり学芸員の熱心さを痛感しています。備前市民の心のよりどころとなる文化の香る同館であってほしいと願望します。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>後世に伝えるべき日生の歴史上の人物、田淵屋甚九郎が構想に入っていないことに不信の念があります。林兼氏や有吉京吉氏、中司通明氏などの名前の記載もありません。</p>	<p>田淵屋甚九郎は 25 頁等に記載されています。その他については策定委員会で指導を受けて記載を検討します。</p>
<p>60 頁表 6 の「加子浦歴史文化館」の記述が 53 頁から 54 頁の本文からも丁寧さに欠けると思います。観光客を意識した食文化、海に関する資料を活かした展示という記述は、加子浦歴史文化館が実施してきた日生地域に特化した企画展の実施方法を否定し、観光施設化の意図が見えます。この欄の丁寧な記述を求めます。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>文化施設の役割分担について歴史民俗資料館、埋蔵文化財管理センターの有料化は検討できませんか。41 頁、65 頁に備前焼研究者の桂又三郎氏や目賀道明氏の名前がありません。加子浦歴史文化館が発掘した中司道明の名前や朝鮮漁業もありません。日生の歴史が多く欠落しています。</p>	<p>当面は 52 頁から 55 頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。その他については策定委員会で指導を受けて記載を検討します。</p>
<p>新進の若手作家や各種芸術家等に作品発表の場として、文化施設が行う企画展等の間で、有料でも可なので展示室等の提供が可能となるよう規制を緩和できませんか。</p>	<p>現在でも利用可能な施設、期間がありますので、各館へお問い合わせください。</p>
<p>国指定史跡「丸山古墳」からの出土した鏡が市の指定にすらなっていないことは問題ではありませんか。また、丸山古墳は別格で扱う貴重な資源ではありませんか。また装飾のある古墳として、文化庁など上部機関への対応検討が必要ではありませんか。</p>	<p>国指定史跡「丸山古墳」の発掘調査や整備を行うためには、文化庁・岡山県・所有者との協議を前提に、数億円規模の予算が想定されますが、将来的な構想として記述します。</p>

<p>国指定史跡「丸山古墳」からの出土した鏡が市の指定にすらなっていないことは問題です。国指定の重要な古墳として、熊山遺跡とともに文化庁など上部機関への対応検討が必要ではありませんか。また地元の地域おこしに着目できませんか。鴻島遺跡の記述がありません。また源平合戦、金泥草花紋壺など寺山の遺跡についての記述は必要と思います。</p>	<p>備前市歴史民俗資料館に寄託されている「仿製方格規矩鏡」は昭和46年市指定文化財（考古史料）になっています。国指定史跡「丸山古墳」の発掘調査や整備を行うためには、文化庁・岡山県・所有者との協議を前提に、数億円規模の予算が想定されますが、将来的な構想として記述します。鴻島遺跡や寺山の遺跡については今後の検討課題と考えています。</p>
<p>55頁の市民グループの中に「日本先史古代研究会」の追加記述をお願いします。</p>	<p>55頁の項目の「市民グループと行政職員の連携」という視点と少し異なります。</p>
<p>56頁の歴史文化よろず相談所（仮称）は歴史民俗資料館ではなく、加子浦歴史文化館の方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>当面は歴史民俗資料館にと考えています。ただし、現在の職員体制で可能であれば、他の施設への設置を否定するものではありません。</p>
<p>52頁の「市内に存在する文化施設の再編が不可避な状況である」には異存はありません。これに対して歴史民俗資料館の機能を分散、加子浦歴史文化館・埋蔵文化財管理センターへ集約してはどうでしょうか。学芸員も集約してはどうでしょうか。</p>	<p>当面は52頁から55頁に記載した各館の取組の方向に基づき進めていきます。</p>
<p>57頁から59頁の項に国指定史跡丸山古墳の保存活用を将来取組むべき事項として明記できないでしょうか。</p>	<p>国指定史跡「丸山古墳」の発掘調査や整備を行うためには、文化庁・岡山県・所有者との協議を前提に、数億円規模の予算が想定されますが、将来的な構想として記述します。</p>
<p>30頁、31頁の「主な地域文化資源」に鶴島の切支丹流刑地跡、寒河の大阪堂島との米相場の通信所跡の天狗山、力士四劔の碑と力石、与謝野鉄幹・晶子歌碑を追加できませんか。</p>	<p>31頁に「・大阪堂島との米相場の通信所跡といわれている寒河の天狗山山頂」と追加記載します。切支丹流刑地跡は50頁に市指定史跡「キリシタン遺跡」として記載しています。歌碑等はこの関連文化財群の範疇としては考えていません。</p>

<p>61 頁の加古浦歴史文化館の設立目的は「先人に学ぶ。温故知新」、サブテーマは「海とともに生きた町」と思いますが、正しい表現をしてほしい。</p>	<p>61 頁加古浦歴史文化館の業務内容を「温故知新の言葉のように、海と人を活かす町をテーマに生活や産業の歴史を展示」とします。</p>
<p>29 頁の備前ゆかりの文学者と作品に登場する場所の項に井伏鱒二の「七つの街道」を追加記載してはいかがでしょうか。</p>	<p>『・井伏鱒二「七つの街道」』として追加記載します。</p>